

人材バンク登録者 登録フォーム

氏名	上保 裕典	所属	(株) 富士通総研 公共政策研究センター
専門領域	地域新電力、再エネ導入計画、脱炭素社会に向けた戦略策定	居住地域／活動地域	鳥取県／全国



略歴	<p>1995年～ 建設コンサルタント入社。農業農村に関わる土木設計や各種計画の作成、再生可能エネルギーの活用に向けたビジョン・計画の作成に従事。</p> <p>2006年～ (株) 富士通総研入社。自治体の産業振興やまちづくりを専門領域としながら、その一環として再生可能エネルギーの導入等によるエネルギービジネス創出の支援に従事。2023年4月から、同社公共政策研究センター 客員研究員として従事。2020年4月以降、地域新電力「ローカルエナジー」、地域シンクタンク「中海テレビ放送Chukaiトライセクター・ラボ」（ともに鳥取県米子市）にて、地域課題の解決、新たな地域価値の創出に向けた各種事業に従事。</p>
過去の地方公共団体との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の作成（鹿児島県・千葉県内自治体） ・陸上養殖事業における再生可能エネルギー活用に向けた事業計画の作成及び実現可能性調査、脱炭素社会に向けた推進戦略の作成（北海道内自治体） ・地域におけるエネルギー地産地消による地域経済循環の創出を实践する地域新電力会社設立に向けたマスタープランの作成（鳥取県内自治体）
一言	VUCAの時代と言われる中、持続的な地域を創るためには、目的（ビジョン）と手段そして中核となる主体を考え、地域のステークホルダーと連携していくことが重要です。何をどのように取り組めばよいか分からないという段階からでも、地域の将来を皆様と一緒に考えていただきたいと思います。
参考URL	<p>「地方創生は今がラストチャンス!？」だからこそ、考えるべきこと（2017年9月） https://www.fujitsu.com/jp/group/fri/column/opinion/2017/2017-9-5.html</p> <p>「協調」と「競争」による新たな市場創出活動の実践 ―ローカルVPPイニシアティブ活動の取り組み―（2018年8月） https://www.fujitsu.com/jp/group/fri/column/opinion/2018/2018-8-4.html</p> <p>【図書】次世代送配電への潮流を乗り切るローカルVPPビジネス―脱炭素エネルギー革新とニュービジネスの胎動（電気学会ローカルVPPをめざす分散エネルギー技術調査専門委員会 編 共著）（2023年2月）</p>